

## 9 わたしに来た救いは

### 1. 合唱

わたしに来た救いは恵と慈しみによる  
どんな業も助けない、我らの守りではない。  
信仰はイエスを仰ぎ見る  
全き贖いをなし、  
イエスは仲立ちとなられた。

### 2. 朗唱 バス

神は律法をさだめ(られた)、  
我らは弱さ故、守ることができず、  
罪の道を歩き 誠実な人はなく、  
霊は肉にとらわれ、 対抗する力はない。  
我らは律法にてらし、ここで鏡に映すように  
本能の醜さを示された。  
だがわれらはすべなく  
己が力をふるい立たせても甲斐なく  
罪を離れることはできない。

### 3. アリア テノール

我らは深みに沈みこんでいた。  
深い淵に呑み込まれ、  
我らは死に脅かされ、完全に沈んでいた。  
淵は死に脅かされていた。  
だが苦悩の中にあっても  
我らを助けるすべは何もなかった。

### 4. 朗唱 バス

だが律法は成就される。  
ゆえに、この世を救うみ子来たり  
律法を成就し、父の怒りを鎮めたもう。  
無実の死によりわれらを救われた  
この受難の上に立てるものは  
決して滅びない。  
み国に選ばれるものは  
まことの信仰をもってイエスと腕を組むもの (である)

### 5. 二重唱 アリア ソプラノ・アルト

主はあなたの善き業ではなく、  
強い信仰の心だけを見られる。  
信仰のみ義とする  
他には何も助けるものはない。

### 6. 朗唱 バス

律法により罪を知れば  
良心は碎かれる。  
だが、われらの慰めは福音の中にあり、  
再び、我らの信仰は強くされる。

## 7. コラール

たとえ彼が望んでいないように見えたとしても、  
怖がらせないでください。  
なぜなら、自分の最も得意な場所はそこにあり、  
それを発見したくないからです。  
神の言葉をもっと確かなものとしてください。  
たとえあなたの心が大声でノーと言っていたとしても、  
怖がらないでください。

初演 1732-35年

三位一体節第6主日

マタイ5:20-25 山上の教え;パリサイ人の義にまさるキリストの義

ローマ6:33-11 キリストの死より、我ら罪に死んだ  
歌詞 不詳

基本コラール パウル・スベラートゥス(1488-1551)

1724年の三位一体6主日、7月16日、

バッハはケーテンに滞在していたので、作曲予定の歌詞を後日のためにとっておいたものと推定される。

(バッハCD全集s285)

歌詞は「人は信仰のみによって、義とされる」 P.スベラートゥス(1523)